

2024年6月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ【コントラバス】

♣…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理ID	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
☆	1	土	2170	ブルース・アンド・ルーツ	チャールズ・ミンガス	ジャズ・ベースの革命家！ベースさばきだけでなく作・編曲能力も高い天才。
	2	日	5567	アフタヌーン・イン・パリ	ステファン・グラッペリ	ジャズ・ヴァイオリニストの第一人者。彼の演奏スタイルである優美さを感じさせる好アルバム。
☆	3	月	1424	ブロー・アップ	鈴木 勲	日本のジャズ界を牽引し、“ジャズ・ゴッドファーザー”とも呼ばれた日本ジャズ界のレジェンド！
	4	火	※展示入れ替え作業のため終日休館			
	6	木	5059	グリーン・ストリート	グラント・グリーン	《記念日》1935年6月6日生
☆	7	金	2176	ベース・ヒット！	レイ・ブラウン	スウィングーナリズムや太い音色など、ジャズ・ベースの王道的なスタイルを持つプレーヤー。
	8	土	1387	ファイブ・サクソフォーンズ	前田 憲男	ピアニスト前田憲男を中心に日本最高峰のサクソス集団が集まった豪華な一枚。
			19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「ピアノとギターの温かみある極上の音」ビル・エヴァンス&ジム・ホール『インター・モデュレーション』他			
♣	9	日	4089	グレン・ミラー・イン・トーキョー		66年7月に東京で行われたライブ録音盤。どこかで聞いた事のある馴染み深い曲が多数収録されており、初心者さんにオススメ！
☆	10	月	7127	ザ・マン・ウィズ・ザ・ベース	ロン・カーター	日本人ジャズメンとの競演も多く、日本でも人気のあるジャズ・ベーシスト。現在もお活躍する、生きるレジェンド。
	11	火	5837	マイ・サン・ザ・ジャズ・ドラマー！	シェリー・マン	《記念日》1920年6月11日生
☆	13	木	9394	ワトキンス・アット・ラージ	ダグ・ワトキンス	27歳という若さで亡くなった天才ベーシストの貴重なリーダー作。多くのハード・バップを盛り上げた。
	14	金	1244	サンシャワー	峰 厚介	ロック・ファンク色を打ち出したエレクトリック・アルバム。益田幹夫のキーボードと抜群のコンビネーションが最高！
	15	土	8976	ザ・モスト・ハッピー・ピアノ	エロル・ガーナー	《記念日》1921年6月15日生
☆	16	日	7639	ベース・オン・トップ	ポール・チェンパース	モダン・ジャズ界唯一の働き者がすべての技をつぎ込んだ傑作。スタンダード・ナンバーに低音の魅力が映え最高にかっこいい！
☆	17	月	8077	クローズネス	チャーリー・ヘイデン	ジャズからカントリー、ワールドミュージックまで、幅広い音楽ジャンルを網羅するジャズベースの巨匠。
	18	火	3568	ラヴ・イン・ソング	ヘレン・メリル	日本のジャズメンをバックに作られたジャズ&ポップス名演集。
	20	木	8707	ファー・クライ	エリック・ドルフィー	《記念日》1928年6月20日生
☆	21	金	3878	ジェイウォーキン	ニールス＝ヘニング・エルステッド・ペデルセン	74年にグラミー賞を受賞したデンマーク出身のベーシスト。4本の指を駆使する技巧派プレーヤー。
	22	土	9886	ジャズ・タイム	弘田 三枝子	昭和を代表する日本の歌姫、弘田三枝子によるジャズ・ベスト・アルバム！！
			19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「明るく響き渡るギターの音色」ハーブ・エリス『ハーブ・エリス・ミーツ・ジミー・ジュフリー』他			
☆	23	日	1335	ヴォイセズ	ゲイリー・ピーコック	数年日本に滞在した際に録音された一枚。彼が使用していたコントラバスは当館にて展示中！そちらもぜひご覧ください！
	24	月	8439	サウンド・オブ・アドラム	ラルフ・マクドナルド	名パーカッション奏者、ラルフ・マクドナルドによる76年リリースのソロデビュー作。
☆	25	火	10988	ザ・ソウル・ソサエティ	サム・ジョーンズ	強く弦を弾くタイプのベーシスト。粘っこく力強いベース・プレイでモダン・ジャズ黄金時代を彩った。
	27	木	8783	エラ・スウィングス・ライトリー	エラ・フィッツジェラルド	グラミー賞受賞作。マーティ・ペイチのビッグ・バンドを従え、絶頂期だったエラがスウィングーに歌う代表作。
☆	28	金	1954	マツリ	鈴木 良雄	“チンさん”のニックネームでファンから親しまれる、日本ジャズ界のリーダー的存在。
♣	29	土	7629	クール・ストラッティン	ソニー・クラーク	日本のジャズ・ファンから圧倒的に支持されている。初めてのジャズにピッタリな名盤中の名盤。
☆	30	日	9831	ザ・レジェンダリー・スコット・ラファロ		冒険的なベーシストとして評価されており、ビル・エヴァンストリオの一人として活躍した。

◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。